

第18回定例会議一般質問【第1日目】

令和7年12月10日(水)10時～

発言順位1番 くじ未来会議

代表 岩城 凌

- 1 ガソリン暫定税率の廃止に伴う影響について
- 2 婦人消防協力隊について
- 3 市政経営について
- 4 市長就任以来の市政運営について
- 5 ブランド戦略について
- 6 デジタル技術の社会実装について
- 7 起業支援について
- 8 立地適正化計画の策定について
- 9 河川の水害対策について
- 10 闘牛文化の振興と全国闘牛サミットの開催に向けた取組について
- 11 令和8年3月に閉校する小中学校について
- 12 教育行政について
- 13 通学路の交通安全対策について
- 14 給食費無償化について

発言順位2番 政風会 代表 畑中 勇吉

- 1 地震津波対策について
- 2 環境対策について
- 3 久慈地域の医療環境について
- 4 家族介護について
- 5 みちのく潮風トレイルについて
- 6 クマ対策について
- 7 ナラ枯れ対策について
- 8 学校林について
- 9 再生可能エネルギーについて
- 10 給水区域外の地域について
- 11 中学校の適正配置について
- 12 宮沢賢治と本市との関わりについて
- 13 久慈城跡の歴史文化について

第18回定例会議一般質問【第2日目】

令和7年12月15日(月)13時～

発言順位3番 新政会 代表 山田 光

発言順位4番 立憲民主党 佐々木 貴

1 市長の任期中における各種事業の取組への
所見について

2 津波災害時の対応について

3 各種団体等への補助金・負担金の見直しにつ
いて

4 お祭り等のイベントに対する補助金について

5 クマ対策について

6 除雪対策について

7 市道等の公共用地への提供に関する文書に
ついて

8 令和8年3月に閉校する小中学校の校舎の利
活用について

9 中学校における部活動の指導体制及び地
域展開について

1 職員の労働安全衛生について

2 小中学校のクマ出没に対する対応につい
て

第18回定例会議一般質問【第3日目】

令和7年12月16日(火)10時～

発言順位5番 日本共産党久慈市議団

代表 城内 仲悦

- 1 岩手県人事委員会勧告にかかる対応方針について
- 2 物価高騰対策について
- 3 子ども医療費助成事業における所得制限の撤廃について
- 4 オストメイト対策について
- 5 クマ対策について
- 6 脱炭素先行地域の取組について
- 7 小中学校の適正配置にかかる学校用務員とスクールバス運転手の配置等について

発言順位6番 公明党 川村 妙子

- 1 物価高騰対策について
- 2 敬老会について
- 3 高齢者のRSウイルスワクチン接種について
- 4 胃がん検診について
- 5 クマ対策について

議長	局長	次長	議事係長	総務係長	受付	受 理	
						2 番	令和7年12月1日 14時40分
発言順位1番	発言者 くじ未来会議 代表			議席2番	氏名 岩城 凌		
質 問 項 目		質 問 要 旨					答弁を求 める者
1	ガソリン暫定税率の 廃止に伴う影響につ いて	・岩手県が、県と市町村の合計で約77億円の減収を見込んでいるが、本市の財政への影響をどのように捉えているか問う。					市 長
2	婦人消防協力隊につ いて	・防火啓発活動や消防団行事への参加等の幅広い活動を行う隊員の確保に向けて、活動報償金の増額等に取り組むべきと考えるがどうか。					市 長
3	市政経営について	・現在取り組んでいる財政健全化重点項目の達成後の中長期的な市政経営の方向性を問う。					市 長
4	市長就任以来の市政 運営について	・市政運営の総括について示せ。					市 長
5	ブランド戦略につい て	・本市にある唯一無二の魅力をもつ文化・自然・地場産品等の資源を磨き上げ、その価値を市民に再認識させ、市外へ発信していくブランド戦略の方向性を問う。					市 長
6	デジタル技術の社会 実装について	・少子高齢化が進む社会において、デジタル技術の活用は行政・福祉・産業・生活の維持に不可欠であり、課題解決の有効手段として位置づける必要があると考えるがどうか。					市 長
7	起業支援について	・本市において新たな価値を生む起業や新事業の創出にチャレンジしやすい環境をどのように整備していくか問う。					市 長

質問項目	質問要旨	答弁を求める者
8	<p>立地適正化計画の策定について</p> <p>・第3期総合戦略において、人口減少に対応した持続可能な都市を構築するため、コンパクトシティの観点から立地適正化計画の策定を進めることとしているが、進捗状況を問う。</p>	市長
9	<p>河川の水害対策について</p> <p>①大雨時における河川の流下能力の確保は、市民の生命と財産を守るための最重要課題である。夏井川の生平橋から夏井橋までの区間では、樹木が繁茂して川の流れを阻害し、流木の堆積や越水を招く危険性が高いことから、支障木の伐採を県に強く求めるべきと考えるがどうか。</p> <p>②同様に、久慈川の中の橋から久慈橋までの区間の支障木の伐採及び河道掘削を県に強く求めるべきと考えるがどうか。</p>	市長
10	<p>闘牛文化の振興と全国闘牛サミットの開催に向けた取組について</p> <p>①本市は東北唯一の闘牛大会の開催地であり、闘牛文化の継承には若手生産者や勢子の育成が不可欠である。市内の学校や地域イベントとの連携を進めていると聞くが、具体的な施策の内容と成果、課題を示せ。</p> <p>②本市の闘牛を維持継承していくためには、短角牛の生産が不可欠と考えるが、その生産の担い手確保に向けた補助事業等の支援策の活用状況と効果を示せ。</p> <p>③令和8年度に本市で開催される全国闘牛サミットに向けて、地域一体となったおもてなし体制を構築するために、どのような取組を進めているか示せ。</p>	市長

質 問 項 目		質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
11	令和8年3月に閉校する小中学校について	<p>①児童・生徒が安心して学び続けられる教育環境の確保、スクールバスを含む通学環境の整備、保護者や地域との情報共有など、統合の準備の進捗状況を問う。</p> <p>②閉校後の体育館等の学校施設や備品について、利活用の方針の検討状況を問う。</p>	教育長
12	教育行政について	<ul style="list-style-type: none"> 小中学校の適正配置に関する基本方針の実施期間は令和9年度までとなっているが、将来にわたって良好な教育環境を維持するためには、適正規模・適正配置のあり方を長期的な視野で見据えながら学校統合の方向性を検討していくことが必要と思うがどうか。 	教育長
13	通学路の交通安全対策について	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年6月第14回定例会議の通学路交通安全プログラムに関する質問に対し、通学路安全推進会議を開催する予定である旨の答弁があったが、進捗状況を示せ。 	教育長
14	給食費無償化について	<ul style="list-style-type: none"> 国は、令和8年度から小学校における給食費無償化を実施する方針を示したが、市としてどのように捉えているか問う。また、現時点での国からの通知や、事業スキームに関する情報をどのように得ているのか示せ。 	教育長

議長	局長	次長	議事係長	総務係長	受付	受理	
						3番	令和7年12月1日 14時50分
発言順位2番		発言者 政風会 代表		議席16番		氏名 畑中 勇吉	
質問項目			質問要旨				答弁を求めめる者
1	地震津波対策について		①避難行動要支援者の登録増加や個別避難計画の作成増加に向けた取組状況を示せ。 ②気象条件が厳しい冬季の避難や避難所運営の対策を示せ。				市長
2	環境対策について		・県道野田長内線の三崎地区及び久喜地区の沿線に飲食物の容器が不法に投棄されているため、県などの関係者と協議のうえ、対策を講じるべきと考えるがどうか。				市長
3	久慈地域の医療環境について		①特定非営利活動法人北三陸塾の現状と市の関わり方について問う。 ②岩手県立久慈病院を核とした地域の救命救急体制の現状を問う。 ③マイナンバーカードの普及率とマイナンバーカードの健康保険証利用登録者数を示せ。				市長
4	家族介護について		・家族介護が増加している中で、家族介護者に対する身体や心のケアなどの支援が必要とされているが、市の考えを問う。				市長
5	みちのく潮風トレイルについて		①久慈市内の来訪者数の推移を示せ。 ②コース整備やトイレ設置など来訪者からどのような声が寄せられているか。また、計画的な整備に向け国等に対する要望状況を示せ。				市長

質問項目	質問要旨	答弁を 求める者
6	クマ対策について ①クマの出没が増加している中、猟友会への出動要請が頻発し、負担が増大している。命の危険もある中、猟友会の負担軽減に向けた国や県との連携について問う。 ②県道野田長内線沿線などの国有林の沢付近に多くのごみが投棄されており、クマの誘引の原因となる可能性がある。クマの誘引対策として国や県などの関係者と協議の上、対策を講じるべきと考えるがどうか。 ③洋野町において県内初となる緊急銃猟が実施されたが、当市で実施する際のマニュアルの作成状況を示せ。 ④当市におけるガバメントハンターの任用や育成についての考えを示せ。	市長
7	ナラ枯れ対策について ・高齢木以外にも被害が出ていると聞くが現状を示せ。	市長
8	学校林について ①侍浜小学校及び侍浜中学校の学校林の伐採による樹種別の販売収入の累計額を示せ。 ②分収林契約終了後、3年以内に樹木の搬出を終わらなければならないとされているが、侍浜小学校及び侍浜中学校の契約終了に伴う今後の見通しを示せ。	市長
9	再生可能エネルギーについて ①洋上風力発電事業での有望区域への整理に向け、法定協議会への参加の同意を得られていない団体に対して、どのような対話を行うか具体的な対応を示せ。 ②山形町において環境影響評価手続きが進められている陸上風力発電事業による経済効果をどのように捉えているのか問う。 ③国は、再生可能エネルギーの最大限の導入に向け、系統連系の拡大や連系線利用ルールの見直しを行ってきたが、その内容を示せ。	市長

	質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
10	給水区域外の地域について	<ul style="list-style-type: none"> ・大川目町根井地区の一部の世帯は水道事業の給水区域外であり、個々に沢水を引水し、飲料水や生活水にしている。近年、降雨が少なく、また、森林伐採が進む中で保水力も低下し水不足が深刻である。給水区域外の地域に対する対策の考え方を示せ。 	市 長
11	中学校の適正配置について	<ul style="list-style-type: none"> ①来春には閉校となる校舎がさらに増加する。全国では、介護福祉施設やデータセンターなどの活用事例があるが、今後の活用策をどのように考えているか示せ。 ②統合先の中学校近くへ転居する例が聞かれるが、地域づくりの観点からも統合による影響の分析や賑わいの創出の取組を行うべきと考えるがどうか。 ③中学校の統合によって、部活動の大会や各種行事の開催方法や運営などを見直す必要があると考えるが、現時点の方針や計画を示せ。 	教育長 市 長 教育長 教育長
12	宮沢賢治と本市との関わりについて	<ul style="list-style-type: none"> ・「暁穹（ぎょうきゅう）への嫉妬」など宮沢賢治による三陸地域を題材にした作品が残されており、洋野町や野田村を訪れたとする研究も行われている。本市でも宮沢賢治との関わりを調査・研究する取組を行うべきと考えるがどうか。 	教育長
13	久慈城跡の歴史文化について	<ul style="list-style-type: none"> ・保存や伝承に向けた現在の取組状況を示せ。また、トイレや駐車場などの施設整備を求める声があるが今後の整備方針を示せ。 	教育長

議長	局長	次長	議事係長	総務係長	受付	受理	
						4番	令和7年12月1日 15時00分
発言順位3番		発言者 新政会 代表		議席12番		氏名 山田 光	
質問項目			質問要旨				答弁を求める者
1	市長の任期中における各種事業の取組への所見について		①任期中に数多くの県外の会議等に出席してきたと思うが、他自治体の取組に比して、当市の取組が優れていると感じた事業等を問う。 ②他自治体の取組で、ぜひ当市に取り入れたいと感じた事業等を問う。				市長
2	津波災害時の対応について		①久慈市業務継続計画において、津波の被害により市役所本庁舎の行政機能が失われた際には、中町の分庁舎で非常時優先業務を継続するとあるが、そのために必要な機器等の準備の状況を示せ。 ②令和7年2月第11回定例会議で、津波の指定避難所の収容人員は4,635人であり、最大クラスの津波の想定では避難対象者数が1万6,670人であるとの答弁であったが、収容人員を増やす取組が必要と思うが考えを問う。				市長
3	各種団体等への補助金・負担金の見直しについて		・令和7年度から令和9年度までの3年間で財政健全化に取り組むとし、その重点項目の一つとして各種団体等への補助金・負担金の整理合理化に取り組んできているが、その方針と成果を示せ。				市長
4	お祭り等のイベントに対する補助金について		①市内で開催される集客を目的とするお祭り等のイベントの意義をどのように考えているか問う。 ②今年度、久慈春まつり、ヤマセあきんど祭り、べっぴん夜市等の補助金が減額となっているが、来年度以降の見通しを示せ。				市長

	質 問 項 目	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
5	クマ対策について	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅地へのクマ出没に即応するための緊急銃猟の運用ルール策定を急ぐ必要があると考えるが、市民の生命を守るための体制整備の進捗と、最前線に対応するハンターの待遇改善に向けた具体的な支援策について問う。 	市 長
6	除雪対策について	<ul style="list-style-type: none"> ・気候変動が進んでいる中、過去の除雪対応の例からも万全な取組をしようと思うが現状を問う。 	市 長
7	市道等の公共用地への提供に関する文書について	<ul style="list-style-type: none"> ・市と地権者間で交わされた市道等の公共用地への土地の提供に関する文書のうち、実際に公共用地に供されていない土地に関する文書の有効性について問う。 	市 長
8	令和8年3月に閉校する小中学校の校舎の利活用について	<ul style="list-style-type: none"> ・利活用策として、犬猫の保護施設（シェルター）や譲渡センターなどを開設することで、市民にとっては動物愛護の精神が生まれ、携わるボランティアの方々の訪問等により地域の交流人口の増加が期待されるといった奇抜なアイデアが必要だと思うが市の考えを問う。 	市 長 教育長
9	中学校における部活動の指導体制及び地域展開について	<p>①教員の多忙化や成り手不足、生徒数の減少の中、来年度当初の中学校部活動の指導体制について、顧問の配置や部活動指導員等の確保などの見通しを示せ。</p> <p>②本年度は、当市を含め7市町村が県の地域スポーツクラブ活動体制整備事業を受託し、モデル事業を進めているが、地域展開への現時点での成果や課題、今後の方向性を問う。</p>	教育長

議長	局長	次長	議事係長	総務係長	受付	受理	
						6番	令和7年12月1日 15時50分
発言順位 4番	発言者	日本共産党 久慈市議団 代表		議席 13番	氏名 城内 仲悦		
質問項目			質問要旨				答弁を 求める者
1	岩手県人事委員会勧告にかかる対応方針について	・市は12月定例会議での給与関連の条例改正案の提案は見送るとの事前説明があった。職員の仕事へのモチベーションや生活を支えるためにも速やかに給与改定を実施するべきと考えるがどうか。				市長	
2	物価高騰対策について	①重点支援地方交付金を活用した令和6年度及び令和7年度における施策を示せ。 ②今後交付が予定される重点支援地方交付金の活用方法を示せ。 ③福祉灯油等購入費助成事業における助成金額を増額すべきと考えるがどうか。				市長	
3	子ども医療費助成事業における所得制限の撤廃について	・令和7年6月定例会議での一般質問では、前向きに検討するという答弁であったが、これまでの検討状況を示せ。				市長	
4	オストメイト対策について	・ストーマ装具の購入にかかる補助限度額の拡充の考えがないか問う。				市長	
5	クマ対策について	①県内各地でクマが出没し、人身被害等が発生している。今年度における当市の被害状況を示せ。 ②クマ対策チームの設置や専任職員の配置、狩猟免許を持つ公務員の確保・育成を急ぐべきと考えるがどうか。 ③緊急銃猟の体制の確立を急ぐべきではないか。				市長	

質問項目		質問要旨	答弁を求める者
6	脱炭素先行地域の取組について	<p>④クマの捕獲を久慈市鳥獣被害対策実施隊に依頼した場合の報酬を示せ。</p> <p>⑤市民の安全のためには、クマ出没時は迅速かつ的確な情報提供に努め注意喚起を促すことが大事と思うが考えを問う。</p> <p>⑥兵庫県では10年ほど前から捕獲したクマにマイクロチップを埋め込み、個体数の管理を行ない、被害を最小限に押さえている。これに学び、個体数の管理を県に対し要望するべきではないか。</p> <p>・脱炭素先行地域推進事業の進捗状況及び今後の対応を示せ。</p>	市長
7	小中学校の適正配置にかかる学校用務員とスクールバス運転手の配置等について	<p>①令和8年3月に閉校となる小中学校に現在勤務している学校用務員の来年度の配置の方針を示せ。</p> <p>②来年度に新しく雇用するスクールバスの運転手の確保の見通しを示せ。</p>	教育長

令和7年12月 第18回久慈市議会定例会議 一般質問通告書

議長	局長	次長	議事係長	総務係長	受付	受理	
						/ 番	令和7年12月1日 14時30分
発言順位 5番		発言者 立憲民主党			議席 3番	氏名 佐々木 貴	
質問項目			質問要旨				答弁を 求める者
1	職員の労働安全衛生 について		<ul style="list-style-type: none"> 「長時間労働による健康障害防止のための保健指導実施要領」及び「久慈市立小中学校教職員の長時間労働による健康障害防止のための保健指導実施要領」による、令和6年度及び令和7年度10月末現在の産業医による保健指導の対象者数と、そのうち実際に保健指導を受けた人数を示せ。 				市長 教育長
2	小中学校のクマの 出没に対する対応 について		<ul style="list-style-type: none"> 文部科学省からの令和7年10月30日付事務連絡「クマの出没に対する学校及び登下校の安全確保について」を受けた対応を示せ。 				教育長

議長	局長	次長	議事係長	総務係長	受付	受理	
						5番	令和7年12月1日 15時30分
発言順位 6番		発言者 公明党			議席 1番	氏名 川村 妙子	
質問項目			質問要旨			答弁を求めめる者	
1	物価高騰対策について		・今後交付が予定される重点支援地方交付金の活用をどのように考えているか示せ。			市長	
2	敬老会について		・敬老会は、高齢者が地域の人々の交流や孤立防止に大きな役割を果たしている。近年の物価高騰に対応するため、敬老会の補助金を増額すべきと考えるがどうか。			市長	
3	高齢者のRSウイルスワクチン接種について		・高齢者がRSウイルスに感染すると肺炎など重症化する恐れがある。感染予防のためRSウイルスワクチンの接種は有効であるが、接種費用が高額であることから、接種費用への補助制度を導入すべきと考えるがどうか。			市長	
4	胃がん検診について		・胃がんはがんによる死亡原因の上位に位置しており、早期発見が重要である。胃内視鏡検査は早期発見に非常に有効であるが、受診費用が高額であることから、受診費用への補助制度を導入すべきと考えるがどうか。			市長	
5	クマ対策について		・AIがカメラ映像の解析を行い、クマの出没を検知して防災行政無線で市民に伝えるAIクマアラートを導入すべきと考えるがどうか。			市長	